

安価な計測機器開発

高専シンポジウム でポスター発表賞

有明高専の梶原さん

大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校（福島健郎校長）電子情報工学科五年、梶原天翔（てんしょう）さん（20）は同市三池は第十九回高専シンポジウムでポスター発表賞を受賞した。安価で扱いやすい計測機器の開発が評価された。

同シンポジウムは年一回、開かれている。今年度は一月二十五日、久留米高専で開かれ、発表件数は四百九十件（口頭三百件、ポスター百九十件）のうち十人が同賞に選ば

料費が千円未満で済む。機能を制限する代わりに、極めて安価に作れ、扱いやすさにも優れていることが特徴。所属する原武嗣准教授の研究室では、半導体の研究をしているが、それに限らず、さ

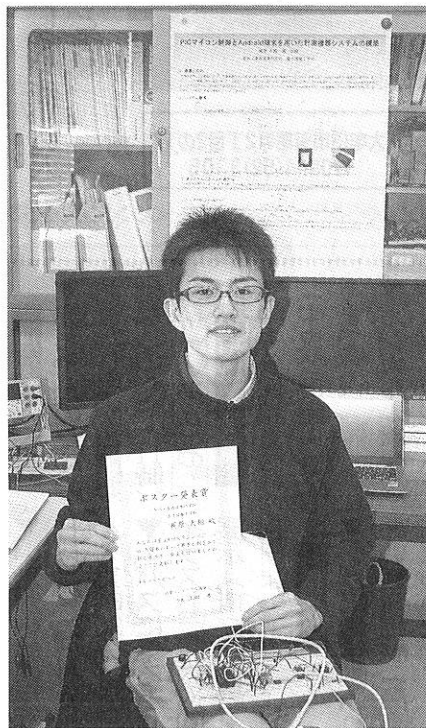
「最初は緊張しましたが、いきいきと発表でき、十分に研究内容を伝えることができたのではないかと思います。専攻科生が多い中、賞に選んでいただき、本当にうれしかったですね」と梶原さん。原准教授は「ハード面とソフト面の両方

さまざまな研究の助けになるという。

を一人で研究した点も評価されたのではないかと話す。

卒業後はバイクの設定で、「マイコン組み込みシステムの基本を身に付けることができただことを仕事に生かしていきたい」と意欲を見せていた。

（河野 美緒）



ポスターを背に、賞状を持つ梶原さん